

所 属	教育委員会 学校支援課		
担当(係)名	総合支援担当	内線	3679

新 幼 児 期 に お け る 教 育 の 充 実

< 子育て支援対策臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
3,500	一般財源 3,500	報償費 36 (委員謝金)
(前年度 750)		旅費 540 (訪問指導旅費等)
		委託料 2,600 (モデル地域実践研究)

2 背景・現状

幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期であるが、近年の少子化や核家族化の進行に伴い、基本的な生活習慣が欠如したり、情緒が不安定な幼児が少なくなく、小学校の環境に適應できない児童が増えているとの指摘がなされている。

3 事業目的

平成21年度に策定した「岐阜県幼児教育アクションプラン」に基づき、どの地域、また、どの幼稚園、保育所等に在園していても、充実した幼児教育を受けることができるよう総合的な支援を行う。

4 事業概要

新 モデル地域での実践的な調査研究

県内6地区ごとにモデル地域(H22～H23)を指定し、次の事業を行い成果を検証のうえ、県内に普及する。

- ・ 幼保小連携協議会を設置し、子どもの情報共有を図り、地域の実情に応じた連携計画を策定・実施
- ・ 各小学校で小学校生活に適應するための「スタートカリキュラム」を作成、効果的な体験入学を実施
- ・ 保護者と市町村や幼稚園、保育所等による相談、連絡体制の整備など子育てを支援するネットワークの構築

新 「幼児教育チーム」による訪問指導（幼児教育に関わる部局で編成）

- ・ モデル地域での実践的な調査研究への支援
- ・ 市町村等を訪問し幼稚園教育要領や保育所保育指針の指導

教員や保育士の資質向上

幼稚園教育要領や保育所保育指針の内容等について、教員、保育士相互が理解できるよう研修を充実

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) (4) 教育指導費
(明細書事業名) 学校教育指導費
幼児教育推進事業費